

## 第6学年 総合的な学習の時間 単元計画

### 1 題材名 「紋別の未来を創ろう」

### 2 単元の目標

- (1) 課題を設定し、解決に向けて取り組むことができる。  
 (2) 自分たちの住む街の良さを知り、愛着や親しみを持つことができる。

### 3 単元の評価規準

ア 知識・技能	イ 思考力・判断力・表現力	ウ 主体的に学習に取り組む態度
①紋別市が抱える問題を調べ、それを解決する方法を自分なりに予想を立てたり、結果への見通しを持ったりして調査することができる。	①発表、報告書、作文、絵などを通して、よりよい表現を工夫することができる。 ②自分の構想を持って、紋別の未来を見通し、より深く考えることができる。	① 親や地域の人に進んで調査をすることができる。 ② 積極的に表現活動に取り組むことができる。

### 4 単元の展開（30時間）

過程	時間	単位時間の目標	○主な学習活動	■評価基準 □評価方法
課題の設定	7	○昔の紋別市について調べ、紋別市の変容についての課題をもつことができる。	○昔の紋別の様子について取材したことを交流し、良くなったことや悪くなったことについて考える。 ○紋別の変容について課題をもち、同じ課題をもつものどうしで少人数の調査隊を編成する。	■ウ① □ワークシート、言動の見取り ■ア① □ワークシート、言動の見取り
情報の収集	8	○課題解決のために必要な情報を集めることができる。	○市役所に行き、疑問を調査する。 ○調査したことを報告書にまとめる。 ○報告会を開き、それぞれの調査内容を交流し合い、どんな紋別になったらいのか、自分の考えをまとめる。	■イ① □報告書・発表、チェックシート、行動の見取り
整理・分析	13	○紋別の未来について構想を練り、思いを表現することができる。	○紋別の未来の姿について、構想を練り、自分の思いを絵や文で表現する。 ○考えを交流し、「未来の紋別」の絵を完成させる。	■イ②、ウ② □絵・ポスターなど、言動の見取り
まとめ・表現	2	○紋別に対する思いを深めることができる。	○自分たちの住む街、紋別に対する思いをまとめ、発表し合う。 ○友達の考えを知り、紋別に対する思いを深めたり、学習を振り返ったりする。	■イ② □作文、発言

### 5 備考（関連機関等）

○紋別市役所訪問について

- (1) 調査先 紋別市役所  
庶務課に連絡を取り、事前の打ち合わせを行う。
- (2) 調査方法 少人数に分かれ、それぞれ市の担当の方から個別に説明を聞く。  
(事前に質問事項を提出しておく)
- (3) 交通手段 徒歩
- (4) その他 市長あての依頼書、お礼状を用意する。児童のお礼の手紙も、お礼状と共に届ける。